

# OPEN CITY MIYAZAKI

THE 6th MIYAZAKI CITY MASTER PLAN 2025-2034

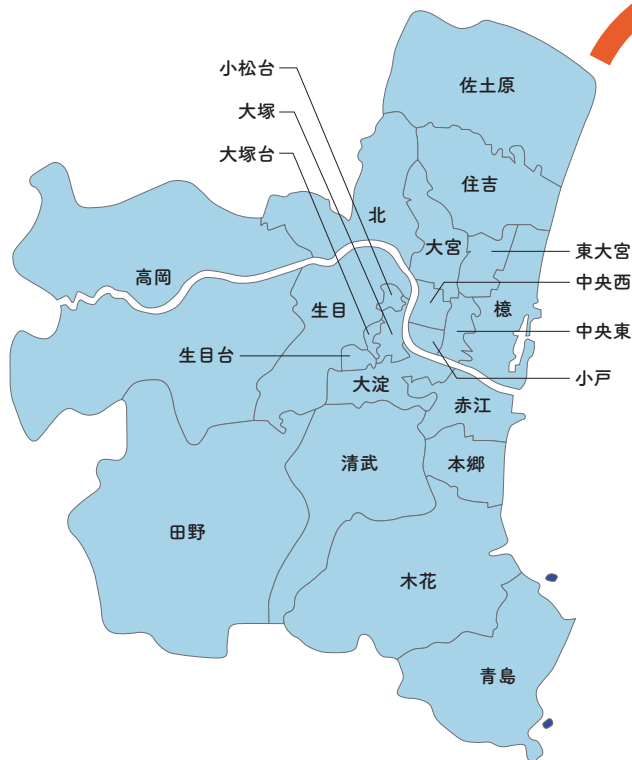
子ども版



## 宮崎市とはどんなまち？

宮崎市は、人口約40万人が暮らすまちで、様々な「食」に恵まれているとともに、豊かな「自然」にあふれています。

また、一年を通して温暖な気候で、プロ野球やJリーグなど、プロスポーツのキャンプ地であるとともに、鬼の洗濯板や海の幸をはじめとした食を楽しめる青島、広大な松林やラグジュアリーな施設がある一ツ葉など、魅力あるスポットがある観光都市です。



## 宮崎市のいいところってどんなところ？

●餃子の年間購入頻度・焼酎の年間購入金額 全国1位

※2024年、総務省「家計調査」

●物価の安さ 全国4位

※全国の都道府県庁所在地・政令指定都市52都市の中での消費者物価地域差指数(総合)の低さ

※2023年、総務省「小売物価統計調査(構造偏)」

●日照時間の長さ 全国6位

※1991年～2020年までの30年間の観測値に基づく平年値

※気象庁「気象観測統計(2020年平年値 第4.0.1版)」

●ふるさと納税受入額 全国15位(九州で3位)

※2024年度、総務省「ふるさと納税に関する現況調査結果(令和6年度実施)」

## 考えてみよう

①宮崎市について知っていることを何でも書いてみよう



②自分の住んでいる地域について知っていることを何でも書いてみよう



総合計画は、これからの宮崎市をどのようなまちにしていくか、そのために何をしていくか考えるための大切な計画です。

「第六次宮崎市総合計画」は、「基本構想」と「基本計画」の2つで構成しており、それぞれの役割は次のとおりです。

### 基本構想

基本構想は、本市の将来像と、将来像を実現するための基本的な方向性を示しています。

### 基本計画

基本計画は、基本構想を実現するための方策を示しています。

### 目標年度と計画期間

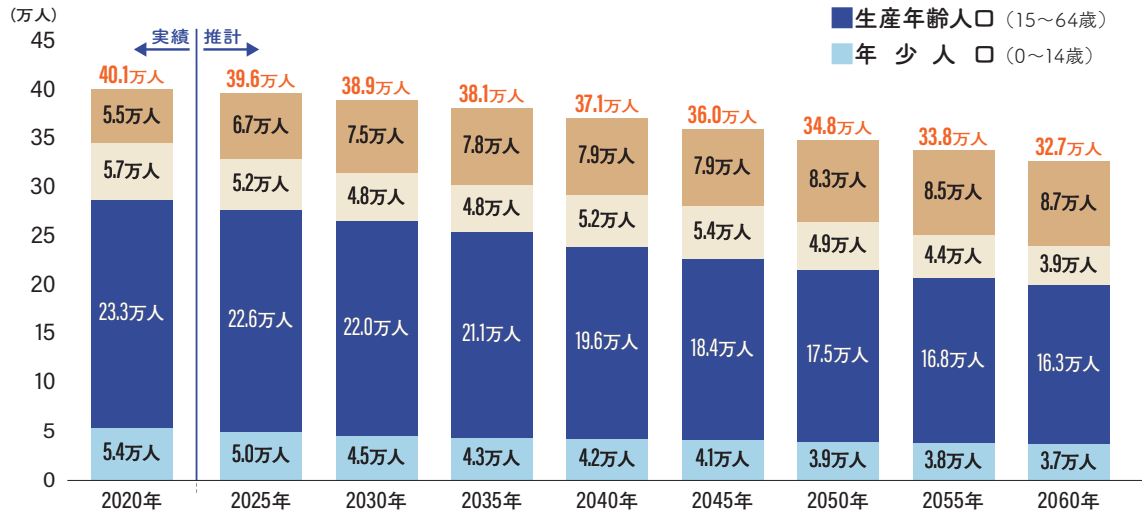
総合計画の目標年度は2034年で、計画期間は2025年度から2034年度までの10年間とします。



総合計画は、これからの宮崎市の未来を描く、とても重要な計画です。



年齢区別の将来推計人口



人口が減ると



2040年には・・・

- 14歳までの子どもの数は約30%減少し、学校やクラスの数が少なくなります。
- 今は1人の高齢者を2人で支えています、1人の高齢者を1.5人で支える社会になります。



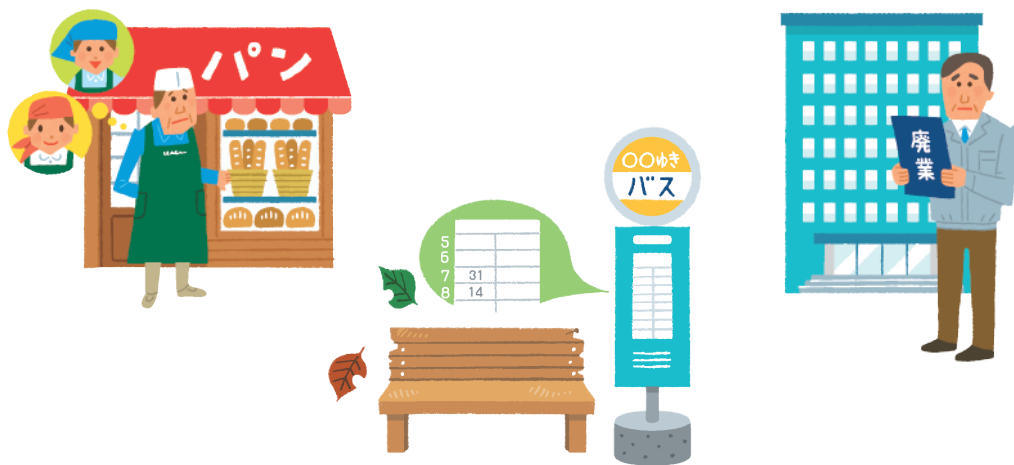
考えてみよう

人口減少が進むことで  
あなたの身の回りがどうなると思いますか？

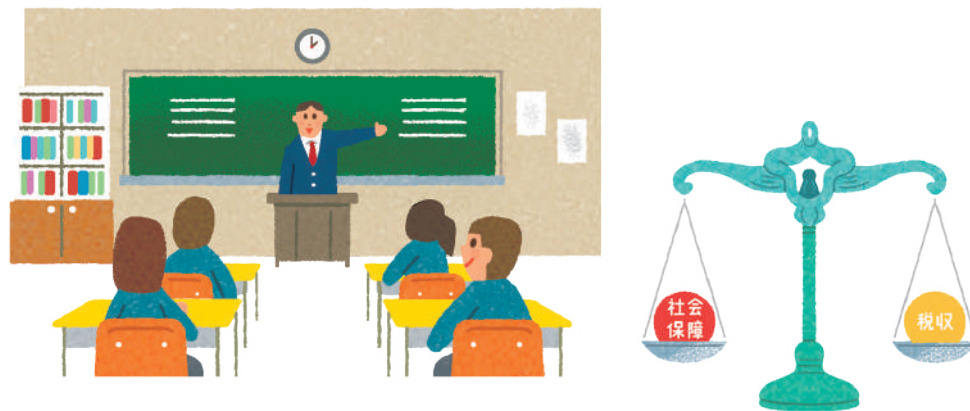


絵でかいて  
みよう

地域経済への影響



将来世代への影響



市民生活への影響



考えてみよう



A writing area with a spiral notebook edge on the left and horizontal dotted lines for writing.

みんなで描く、  
宮崎市の「将来の都市像」

# 挑戦し、成長する 開かれたまち ～OPEN CITY MIYAZAKI～



人口減少が進むことで生じる課題に積極果敢に挑戦し、更なる発展を図るため、将来の都市像を「挑戦し、成長する 開かれたまち ～OPEN CITY MIYAZAKI～」としました。その実現に向けて、本市が「めざす姿」を次の3つにまとめます。

めざす姿 経済の姿

1 都市(まち)としてめざす姿

**時代の変化を  
見据えて成長し、  
世界に開かれているまち**

ヒト、モノ、カネ、情報が集まる経済都市として、その門戸が常に開かれているまちをめざします。

主な分野 経済・産業・雇用・都市基盤・総合交通



めざす姿 ひとの姿

2 市民一人一人がめざす姿

**多様性を認め、  
互いに支え合う  
みんなに開かれているまち**

多様な価値観を認め合いながら、人々が生きやすいと感じられ、誰一人取り残さない社会が実現されるまちをめざします。

主な分野 健康・医療・福祉・共生社会・市民活動



めざす姿 未来の姿

3 10年後の、その先へ向けてめざす姿

**明日への  
希望にあふれ、  
未来に開かれているまち**

未来を担う子どもたちが健やかに育ち、持続可能な形で発展し続けるまちをめざします。

主な分野 子ども・子育て・教育・環境・防災



## 政策1

## 経済成長をめざすまちづくり

- 宮崎市の企業の成長や、会社を起業したいと思う人の支援を行います。
- 誰もがいきいきと働くことができる環境づくりや、宮崎市に住みたいと思う人や、宮崎市で働きたいと思う国内外の人たちを宮崎市に呼び込んでいきます。
- スポーツや観光など、宮崎市の強みをいかして、宮崎市の外からお金を稼ぎ、市民の生活を豊かにしていきます。



## 政策2

## 経済を支えるまちづくり

- 便利な公共交通ネットワーク(電車や道路など)の実現に取り組みます。
- まちなかのにぎわいと心地よい空間をつくり、まちなかの再生に取り組みます。
- 古くなった道路や橋、上下水道などの修理や、公園・緑地などを充実させていくことで、市民の生活や経済を支えます。



## 政策3

## 市民の健康を守り、医療・福祉が充実したまちづくり

- こころとからだの健康づくりや病気の予防や治療、高齢になってもいきいきと生活するための支援を充実させます。
- 地域で安心して生活できるように、地域で医療や福祉を受けられる環境をつくります。また、新型コロナウイルス感染症のような感染症への十分な備えを行います。
- 障がいのある人や高齢者が社会で活躍できるように、自立のための支援や、生活の支援を行います。



## 政策4

支え合い、  
ともに生きるまちづくり

- 国籍や人種、性別にかかわらず、多様な人々がお互いを認め合い、ともに生きる社会づくりに取り組みます。
- 地域の人たちとともに支え合いながら生活できる環境づくりを進めていきます。
- 市民活動、文化芸術、市民スポーツ、社会教育などをより充実させて、何歳になっても学ぶことができ、自分らしく活躍できるまちづくりを進めていきます。



## 政策5

## 次世代を育むまちづくり

- 助けを必要としている子どもへの支援や、子どもの居場所づくりの推進により、「こどもまんなか社会」を実現します。
- 出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての支援、保育や教育の充実により、子育てしやすい環境づくりを進めます。
- 子どもが自分で考える力を身に着けられる質の高い教育により、誰一人取り残さず全ての子どもの可能性を引き出します。



## 政策6

## 持続可能なまちづくり

- 環境にやさしいエネルギーの活用や、環境への負担が少ない生活の推進に取り組み、「ゼロカーボンシティみやざき」の実現に取り組みます。
- 防災、減災(災害の被害をできるだけ小さくすること)や、事故や犯罪の防止、救急体制の充実により、安全・安心なまちづくりを進めていきます。



考えてみよう

①将来の宮崎市はこうなる(こうなってほしい)と思うことを文章や絵でかいてみよう



絵でかいて  
みよう

②そのために自分は～したい(なりたい)と思うことを文章や絵でかいてみよう



絵でかいて  
みよう